		手動式以外のもの	1,266キログラム未満	構造A	14.5
				構造B	12.6
			1,266キログラム以上1,516キログラム未満		12.3
			1,516キログラム以上1,766キログラム未満		10.8
			1,766キログラム以上		9.9

（備考）

1　「構造A」とは、次に掲げる要件のいずれにも該当する構造をいう。

イ　最大積載量を車両総重量で除して得た値が0.3以下となるもの

ロ　乗車装置及び物品積載装置が同一の車室内に設けられており、かつ、当該車室及び車体外を固定された屋根、窓ガラス等の隔壁により仕切られるもの

ハ　運転者室の前方に原動機を有するもの

2　「構造B」とは、構造A以外の構造をいう。

表2

区分		基準エネルギー消費効率
自動車の種別	車両総重量	
トラック等	3.5トン超7.5トン以下（最大積載量が1.5トン以下のものに限る。）	10.83
	3.5トン超7.5トン以下（最大積載量が1.5トン超２トン以下のものに限る。）	10.35
	3.5トン超7.5トン以下（最大積載量が２トン超３トン以下のものに限る。）	9.51
	3.5トン超7.5トン以下（最大積載量が３トン超のものに限る。）	8.12
	7.5トン超８トン以下	7.24
	８トン超10トン以下	6.52
	10トン超12トン以下	6.00
	12トン超14トン以下	5.69
	14トン超16トン以下	4.97
	16トン超20トン以下	4.15
	20トン超	4.04
トラクタ	20トン以下	3.09
	20トン超	2.01

二十六　充電機能付電力併用自動車（内燃機関を有する自動車で併せて電気及び蓄圧器に蓄えられた圧力を動力源として用いるものであって、廃エネルギーを回収する機能を備えているもののうち、動力源として用いる電気を外部から充電する機能を備えているものをいう。）

二十七　高効率天然ガス自動車（可燃性天然ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車のうち、同種の一般的な自動車と比べてエネルギーの消費量との対比におけるその性能の向上の程度が高いものとして燃料供給装置にマルチポイントインジェクション方式の機構を有するものに限る。）

二十八　高効率ＬＰガス自動車（ＬＰガスを内燃機関の燃料として用いる自動車のうち、同種の一般的な自動車と比べてエネルギーの消費量との対比におけるその性能の向上の程度が高いものとして燃料供給装置にマルチポイントインジェクション方式の機構を有するものに限り、低燃費乗用自動車を除く。）

二十九　高効率保冷装置搭載貨物自動車（保冷装置（ベルト駆動コンプレッサ式エジェクタサイクル冷凍機、スクロールコンプレッサ式冷凍機又は発電式冷凍機を有し、かつ、荷室内の空気との熱交換を行う機構を有するものに限る。）を搭載した貨物の運送の用に供する普通自動車又は小型自動車をいう。）

三十　低燃費航空機（ジェット航空機のうち、その単位燃料消費重量当たりの飛行距離（その最大離陸重量の85パーセントの重量のジェット航空機が、標準大気において任意の高度かつ任意の速度で巡航するときの数値をいう。単位メートル毎キログラム）に、最大離陸重量の0.8011乗を乗じて得た数値が、3.021に10の６乗を乗じて得た数値以上のものに限る。）

三十一　高効率吸収式冷凍機（空気調和用の冷水を供給する冷凍機であって、臭化リチウム液その他の吸収液を循環過程において２回以上再生するもののうち、定格消費熱電効率（日本工業規格Ｂ8622に基づいて算出された数値をいう。以下同じ。）が1.2以上のものに限る。）

三十二　高効率吸収式冷温水機（空気調和用の冷温水を供給する冷温水機であって、臭化リチウム液その他の吸収液を循環過程において２回以上再生するもののうち、定格冷房能力を定格ガス消費量又は定格石油消費量で除して得た数値が1.1以上のものに限る。）

三十三　廃熱投入型吸収式冷凍機（冷凍機であって、廃熱により吸収液の予熱又は冷媒の再生を行う機構を有するもののうち、定格消費熱電効率が1.2以上のものに限る。）

三十四　廃熱投入型吸収式冷温水機（冷温水機であって、他から供給される熱又は温水を利用する機構を有するもののうち、定格冷房能力を定格ガス消費量又は定格石油消費量で除して得た数値が1.1以上のものに限る。）

三十五　高効率ターボ冷凍機（空気調和用の冷水を供給する冷凍機のうち、遠心式圧縮機を用いるものであって、定格冷房能力を定格冷房消費電力で除して得た数値が5.0以上のものに限る。）

三十六　高効率ヒートポンプ熱源機（次のイ又はロのいずれか一に該当するものに限る。）

イ　冷温水を供給する空冷式のチリングユニット（電動圧縮機を用いるヒートポンプ方式のものに限る。）のうち、定格冷房能力及び定格暖房能力をそれぞれの定格消費電力で除して得た数値の平均値が3.0以上のものに限る。

ロ　冷水を供給する水冷式のチリングユニット（電動圧縮機を用いるヒートポンプ方式のものに限る。）のうち、定格冷房能力を定格冷房消費電力で除して得た数値が3.3以上のものに限る。

三十七　高効率ガスエンジンヒートポンプ（室外機がガスエンジン圧縮機を用いるヒートポンプのうち、エネルギー消費効率が次の表に掲げる区分ごとに同表の右欄に掲げる基準エネルギー消費効率以上のものに限る。）

区分		基準エネルギー消費効率
冷房能力（kW）	日本工業規格Ｂ8627適合	
7.1超28未満	適合機種	1.42
	適合外機種	1.15